

令和 4 年 2 月 日

案

西脇市長 片 山 象 三 様

西脇市上下水道事業審議会  
会長 長 峯 純 一

「西脇市下水道事業経営戦略の見直し」について（答申）

本審議会は、令和 3 年 8 月 2 日に市長から諮問のあった「西脇市下水道事業経営戦略の見直し」について、将来の事業環境を見据えた現状と課題、経営の基本方針、投資計画と財政計画及び効率化・経営健全化の取組の見直しについて審議を重ねた結果、妥当であるとの結論を得ましたので、下記の意見を付して答申します。

なお、この「西脇市下水道事業経営戦略」の実施にあたっては、審議における各委員の意見について十分に留意されるよう要望します。

## 記

- 1 農業集落排水処理区の公共下水道への統合については、維持管理費の削減だけでなく、将来の処理施設改築更新費の大幅な削減により経営の改善に大きく寄与するため、令和 6 年度の完了に向けて予定通り計画を進められたい。
- 2 人口減少等による使用料収入の減少は避けられないと思われるが、引き続き水洗化率の向上及び経費の削減に努め、持続可能な経営に努められたい。
- 3 一般会計繰入金については、公営企業としての独立採算性の観点から、基準外繰入金の減少に引き続き努められたい。